

報道資料

令和4年2月8日(火)

福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当:大西・野坂
電話:0742-27-8653(ダイヤルイン)内線:3110、3111

新型コロナウイルス感染症の院内感染疑い事案の発生について

(国保中央病院第1報)

国保中央病院において、入院患者 20 名、職員 15 名 計 35 名の感染が判明しました。

1 発生場所

国保中央病院組合 国保中央病院 (所在地 田原本町宮古 4 0 4 - 1)

2 感染者の概要(合計 35 名)

- ・経緯:入院病棟A:2月4日に発熱患者等に検査を実施し、11例の感染を確認。その後の検査で職員7例の感染を確認。2月5日以降、濃厚接触者等の検査結果から患者・職員17例の感染を確認。
- ・感染者内訳:入院患者20名、職員15名(男性11名、女性24名)
20代2名、30代1名、40代6名、50代7名、60代1名、70代7名、80代7名、90代4名
<内訳>

	入院病棟A
入院患者	20名
医師	1名
看護師	12名
理学療法士	1名
その他	1名
合計	35名

3 県の対応

- ・入院患者の健康観察の徹底と発熱等患者発見時の早期検査実施を指示

4 病院の対応(2月8日10時時点)

- ・関係箇所の消毒実施
- ・病棟Aの入退院を休止(2月4日～)
- ・新型コロナウイルス感染症の患者の受入を休止(2月4日～)
- ・救急患者受入を休止(小児二次輪番を除く)(2月4日～)
- ・予約診療以外の外来を制限(2月4日～)

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。